

事務事業評価シート兼総合計画実施計画書

事業ID	513	2次評価	—	分野	3	03 3教育・学習	課名	教育課
事業コード	00180	対象外事業	—	基本施策	1	01 1 生きる力を育む人づくり	班名	学校教育班
事業名	学校給食センター管理運営事務			大施策	1	01 1 学校教育の充実	担当者	亀山
				小施策	3	03 3 健やかな心身の育成	副担当	雨貝・広瀬

◆事業の説明				◆事業の予算					(単位:千円)			
事業の概要	一人ひとりの児童生徒が食に関する正しい知識を持ち、自ら思考・判断する能力を身に付け、また児童生徒の食生活の改善を目的とし、安全で安定した学校給食を提供している。			会計	001	款項目	09	06	02	大事業	000100000 学校給食費	
	R1主な設備更新 一層シンク更新297千円、包丁俎板殺菌庫324千円、高速度ミキサー216千円、フライヤー886千円			R1決算額		R2決算見込		R3事業費		R4事業費		R5事業費
	R1主な設備更新 一層シンク更新297千円、包丁俎板殺菌庫324千円、高速度ミキサー216千円、フライヤー886千円			直接事業費		人件費		事業費合計				
	R1主な設備更新 一層シンク更新297千円、包丁俎板殺菌庫324千円、高速度ミキサー216千円、フライヤー886千円			国庫支出金		県支出金		地方債		その他		
	R1主な設備更新 一層シンク更新297千円、包丁俎板殺菌庫324千円、高速度ミキサー216千円、フライヤー886千円			一般財源		37,685						
補足説明	改修工事 R3～1000千円計上。(R2は、スポットクーラー工事含め4000千円計上)屋根塗装、外壁塗装、給排水、床、窓、照明等 順次状況を見ながら順次改修を行う。その他の経費については経常的な経費。											
根拠法	学校教育法、学校給食法											
計画等												

◆事業の対象・活動・成果				◆事業の指標							
対象(誰・何に)	児童生徒			対象(誰・何に)	指標	単位	R1実績	R2見込	R3計画	R4計画	R5計画
活動(何を)	学校給食センターの管理・運営を行い、児童生徒に給食を提供する			活動(何を)	給食センター稼働日数	日	173	172	189	189	189
成果(めざす形)	効率的な管理・運営と安全安心な学校給食の安定した提供を目指す。			成果(めざす形)	食中毒等の発生件数0	件	0	0	0	0	0
							0	0	0	0	0
							0	0	0	0	0

◆事業の現況評価				◆事業の状況・課題・提案・方針				
必要性	事業の必要性は薄らいでいませんか？ [5点] ますますニーズは高くなっている		状況	調理業務、運搬業務については民間業者に委託している。 ・調理業務: 令和元年8月～令和4年7月 ハーベスト株式会社 令和元年8～9月 1か月2096千円、令和元年10月～ 2134千円(税込) ・運搬業務: 令和元年9月～令和4年7月 株式会社成川運輸				
必然性	行政が関与しなければならない事業ですか？ [5点] 行政(町)が関与する必然性が高い		課題	給食設備については、順次更新しているものの、施設本体、備品の老朽化が課題となっている。ドライ運用をしているものの、完全なドライ化ではないため推奨している基準には劣る。 アレルギー対応の児童生徒数が多く、除去・代替食調理に労力を要し財政負担となっている。				
緊急性	即座に対応しなければならない事業ですか？ [4点] 依然として緊急性が高い		提案	完全ドライ化も含め、施設改修の効果的な手法等を検討し、より衛生的な調理環境を整備していく。				
実効性	手段(やり方)は適切なものとなっていますか？ [4点] おおむね効果や影響が表れている		方針	施設については、長寿命化を基本としながら計画的な施設整備を実施し、給食の質の低下を招くことがないよう安全で安定した運営を進めていく。 「地産地消」とおし、児童生徒に中井町への愛着心や関心を高めるため、積極的に中井町産食材を給食に取り入れていきたい。				
時代即応性	事業の目的が色あせていませんか？ [4点] おおむね時代の変化や課題に対応している		一次評価(主管課)	②現状維持		二次評価(内部評価)	③改善効率化	
持続可能性	やればやるほど職員の負担になっていませんか？ [4点] おおむね中・長期的に持続可能である		評価理由	安全で安定した学校給食を必要最低限の予算で提供している。				